

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 18-088

- ① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
  - ・ 研究課題名： Grade II の髄膜腫に対する肉眼的全摘出後の経過観察と放射線治療を比較する第Ⅲ相試験
  - ・ 目的： 全摘出を行ったWHO GRADE IIの髄膜腫に術後放射線照射が必要かどうかを検証するため。
  - ・ 研究期間： 2018年 8月1日～ 2033年 5月31日
- ② 利用し、又は提供する試料・情報の項目
  - ： カルテ情報、摘出した腫瘍の病理標本、血液や凍結した腫瘍（任意）
- ③ 利用する者の範囲
  - ： NRG Oncologyによる国際多施設共同試験
- ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
  - ： 当施設における責任者： 国際医療センター脳脊髄腫瘍科教授 西川亮